

学校経営計画

大田区立南蒲小学校
校長 山本 充子

1 教育目標

人間尊重の精神を基調とし、心身ともにたくましく、自ら学び考え行動する意欲と態度をもち、国際社会で信頼される人間性豊かな児童の育成を目指します。

◎いのちを大切にしよう 自他のよさや違いを認め、命を大切にする児童を育てる。

- ・すすんで学ぶ子 自らすすんで学び、よく考えて、目標達成に向けて努力する子供を育てる。
- ・心豊かな子 豊かな情操と思いやりにあふれ、共に助け合い支え合うことができる子供を育てる。
- ・健康な子 心も体も健康で、ものごとに意欲をもって粘り強く取り組む子供を育てる。

2 目指す学校像

- 児童にとって、安心して自分を表現でき、目標をもってがんばる過程が認められ、自尊感情および自己肯定感が育まれる学校
- 保護者にとって、安心して通わせることができ、子どもたちのために協力したいと思える学校
- 地域にとって、親しみと誇りを感じる存在で、学校の活動を応援・支援したいと思える学校
- 教職員にとって、改善に向けた取組の成果や学校組織の一員としての貢献を実感できる学校

3 学校経営の方針

(1) 知、徳、体のバランスのとれた生きる力を育成します。

児童一人ひとりの能力を最大限に発揮させるため、個に応じた指導を適切に行い、目標に向かってくじけず、やり遂げようとする意欲や態度を育てる。学力、人間力、健康・体力づくりにおいて、自ら考え行動し、他者と協働しつつ、新たな価値を生み出す生きる力を育成する。生きる力を育成する上で、児童自ら努力する過程を賞賛・評価し、児童に充実感や達成感、自尊感情および自己肯定感が得られるようにするとともに、家庭（保護者）・地域との連携の下、知、徳、体のバランスのとれた児童を育成する。

(2) 意欲あふれる学びの場や学びの機会をつくります。

教員は教材研究や事前の準備を行い、分かった、できた、もっとやりたいと児童が意欲的に取り組める授業を創造する。教える側も教えられる側も意欲をもって、積極的に学びにかかわり合う、意欲あふれる学びの場や学びの機会をつくる。また、授業のみならず教育活動全般において、教員は意図的に児童が活躍する場を設定する。事前指導を丁寧に行い、児童が活躍する場を設けることで、児童の意欲を高め、活力ある教育活動を行う。

(3) 児童一人一人に寄り添う教育を推進します。

日々繰り返される授業と学級経営がすべての基本であり、学級が原点である。規律が保たれ、児童にとって居心地のよい学級作りを行う。そのために、学級担任のみならず教職員の多くの目で児童を見守り、児童が抱える課題の解決を図る。人間関係が健全に機能し、互いに助け合い支え合うことのできる学級で、全ての児童が安心して学び心身を鍛え、学校生活を楽しく送ることができるようにする。

4 具体的方策

(1) 学力向上（知）【主体的・対話的で深い学びの実現】

- 平日および土曜日の補習教室や夏季補習教室
- 土曜授業の実施
- 小中一貫教育(東蒲中学校・東蒲小学校・南蒲小学校)の視点に立った学習指導、生活指導
- 学習状況を把握し、家庭と連携して基礎的、基本的な学習内容を定着させるための2者面談を実施
- 朝学習の時間で、国語科、算数科の基礎学力の習得、学級活動の充実
- 学期始めに家庭学習定着週間設定
- 授業改善推進プランに基づく学習指導
- 算数科における全学年の少人数指導、Chromebookを使った算数ステップ学習電子版導入
- 大田区小学校漢字検定への取組
- 読書週間、児童の国語力、読むこと書くこと取組、家読の推進、未読割合、読書冊数の改善
- 大田区学習効果測定や全国及び都の学力調査の活用
- ものづくり学習を通じた体験学習の充実
- A L Tを活用した英語、外国語活動、英語カフェ
- Chromebook、電子黒板、書画カメラ等のICT機器の活用
- 発達段階に応じた情報活用能力および情報モラルの育成、プログラミング教育の充実
- 校内研究「自尊感情を高めるキャリア教育を目指して～基礎的・汎用的能力を伸ばす指導の工夫～」の取組による学習意欲の向上とキャリア教育の充実

(2) 豊かな心（徳）

- 人権尊重週間、生命尊重週間、道徳授業地区公開講座の設定
- 社会的な規範を遵守する子どもを育成する規範意識向上プログラムの推進
- たてわり班を生かした集会活動や清掃活動、遊び、挨拶運動など、異年齢交流を意図した教育活動
- 南蒲小いじめ防止基本方針に則ったいじめの未然防止、早期発見、早期対応
- メンタルヘルスチェック・子どもの心サポート月間・スクールカウンセラーによる5年全員面談
- 「南蒲のよい子」、SNS南蒲ルールの啓発
- 特別支援教室拠点校として巡回指導教員、特別支援コーディネーター及び特別支援学級(知的・固定 通称:5組)の担任による特別支援教育の充実

(3) 体力向上（体）

- なんぼーラン・新なんぼ体操・なんぼーオリンピック、などの取組
- 体力テスト結果を活用した体力向上計画
- 早寝・早起き、朝ごはん月間の設定、食育等健康教育の充実
- 体育・健康教育授業地区公開講座、体育朝会等を実施
- 小学生駅伝大会選出の取組を通じた自分なりの目標設定
- コオーディネーショントレーニングの取組による正しい姿勢保持と運動能力および脳への刺激
- 歯を大切にする習慣、歯磨き指導の実施

(4) 教育環境向上など

- 緊急配信メール、ホームページ充実により保護者に情報を発信
- 学校公開日や学校行事など地域および保護者参観の機会の設定
- 読書学習司書の活用、図書ボランティアや蒲田図書館との連携
- 地域人材やゲストティーチャーを招聘した授業の充実

- P T A、青少対の行事などに多くの児童を積極的に参加させることによる学校・家庭・地域との連携
- 学校支援地域本部「スクールサポートなんぼ」のコーディネーターを中心とした学習支援や環境整備